セラミック耐摩耗保護

セメントミル向け耐摩耗・耐エロージョンコーティング

120°C未満の特定用途向け

01 セラミックプライマー

1180 NMB Ceramic Coat

柔軟プライマー・ST3 研削

ナノ分子接合（NMB）により、1180 は指定用途において アブレシブブラストなしで ST3 研削した鋼材に 固着します。柔軟なセラミックプライマーは脆性割れや 剥離に強く、システム全体の 密着維持に役立ちます。

02 セラミック摩耗層

731 ER XTREAM

ナノジルコニウム耐摩耗性

この繊維強化パテは、硬質ナノジルコニウムを独自に使用し、 従来のセラミックビーズ系や標準的な ジルコニウム系コーティングよりも、耐摩耗性・ 耐エロージョン性が大幅に向上します。 kg あたりの施工面積が広く、コーティング使用量を削減します。

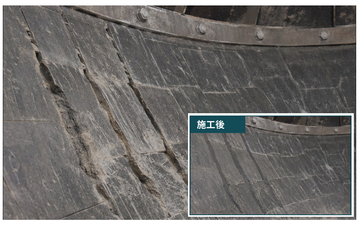
セメントミル

単独の粉砕設備および一貫セメントプラント



問題点と施工後のイメージ図

01–05 粉砕 & 一貫プラント ・ 06 一貫プラントの石炭調製



セメント粉塵が目地を削り取り、 セパレーターのタイル端部が露出する。

01

仕上げミルのセパレーターライニング

用途

セメントセパレーターのコーンおよびケーシングにおける、摩耗した目地、タイル端部、 承認済みの局部摩耗ゾーン。

技術

1180 が適合する処理済み表面にプライマーを形成。731 ER XTREAM が局部摩耗を埋め、健全なライニングへの 段差を滑らかに整えます。

お客様のメリット

健全なライニングをより長く使用でき、 停止時の張り替え量を削減。



微細なセメント粉塵が固定ガイドベーンの 前縁と面を削る。

02 ・ 現場試験

仕上げミルセパレーターのガイドベーン

用途

仕上げミルのエアセパレーターにおける 固定ガイドベーンの局部摩耗。

技術

1180 が処理済みの鋼材にプライマーを形成。731 ER XTREAM が摩耗した縁と面を元のプロファイルに再生。 ベーン角度とピッチを維持。

お客様のメリット

セパレーター内の気流の維持と、 ガイドベーン寿命の延長に貢献。



セメント粉体が流れの変わる箇所で ダイバーター本体に溝を刻む。

03

粉体配管 & ダイバーター本体

用途

乾式セメント・フライアッシュ配管のエルボ、および粉体ダイバーター本体 内部の局部摩耗。

技術

1180 が金属面にプライマーを形成。731 ER XTREAM が摩耗した窪みを再生し、粉体流が 衝突する面を保護。

お客様のメリット

流路形状を維持し、配管およびバルブ本体の 繰り返し交換を削減。



微粉がリフティングライナー裏の ミルシェルに溝を刻む。

04

リフター下のチューブミルシェル

用途

チューブミルの予備乾燥室にある、鋼製リフティングライナー下の 摩耗した裏当て面。

技術

1180 が露出したシェルにプライマーを形成。731 ER XTREAM が、ライナー再取付前に局部欠損を指定の 支持プロファイルまで再生。

お客様のメリット

座面を回復し、次のライナー整備サイクルの間 シェルを保護。



粉塵がインペラの端部を侵食し、 ブレード形状が変わる。

05

セメント集塵ファンのインペラ端部

用途

部品評価後の、セメント集塵インペラにおける 前縁の局部摩耗。

技術

1180 が処理済みの端部にプライマーを形成。731 ER XTREAM が承認済みのプロファイルを回復。再始動前に クリアランスとバランスを確認。

お客様のメリット

ブレード形状を維持し、ロータの繰り返し 補修や交換を削減。



高速の石炭微粉がサイクロンの 壁と出口を削る。

06 ・ 一貫プラント

石炭サイクロン & 出口配管

用途

一貫セメントプラントにおける石炭調製用サイクロンの入口、壁面摩耗ゾーン、 接続配管。

技術

1180 が下地にプライマーを形成。731 ER XTREAM が 石炭粉が衝突する箇所に ナノジルコニウム摩耗層を形成。

お客様のメリット

局部的な減肉を遅らせ、点検間隔の間 サイクロンの形状を保護。

仕様決定の前に、最高金属温度、下地の状態、粒子またはスラリーの使用条件を確認してください。 浸漬部には、承認された湿潤使用時の温度と薬液条件を使用してください。